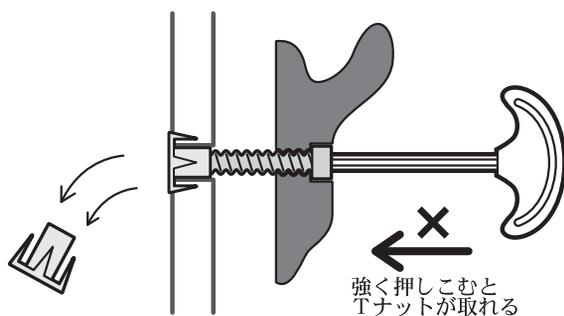


ボードのTナット及びスクリーキャップボルトの取り扱いに関するご注意

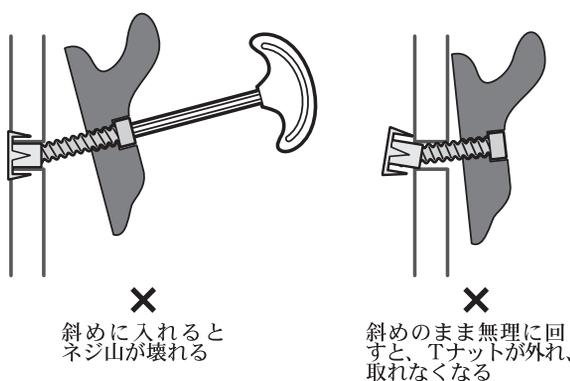
OCSサンドブラストパネル（ウッドボード）に取り付けているTナットは、パネル裏面より打ち付けてあります。



ホールド取り付けの際、スクリーキャップボルトを強く押し込むとTナットが外れる場合がありますのでご注意下さい。

▶▶▶ ボルトが外れてしまったら

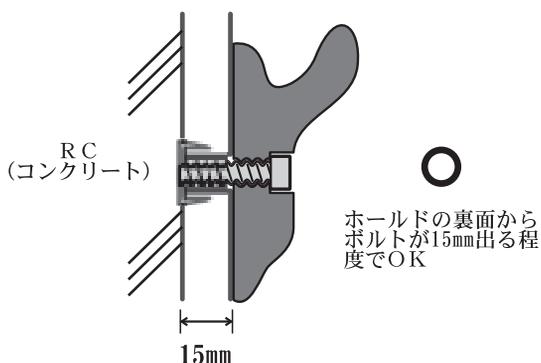
パネルを外してTナットを打ち付けなおします。



ホールド取り付けの際、スクリーキャップボルトが斜めに入っていくと、ネジ山が壊れてしまったり、無理に回して行くとTナットが外れ、取れなくなる場合がありますのでご注意下さい。

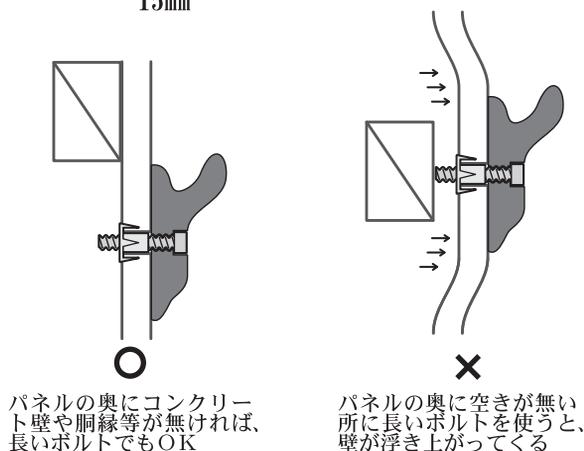
▶▶▶ ボルトが取れなくなったら

パネルを外してTナットをペンチで取り外すか、サンダー等の工具で切り落とし、新しくナットを打ち付けます。



コンクリートに直接アンカーを打ってパネルを張った場合

ホールドのスクリーキャップボルトはホールドの裏面から15mm出る程度の長さの物を使ってください。



長いスクリーキャップボルトを使った場合

コンクリート面にボルトがあたり、パネルが浮き上がってくる場合がありますのでご注意下さい。

垂木や角形鋼管、溝形鋼等を使い、胴縁仕様でコンクリートより浮かして取り付けした場合

胴縁にTナットがあたる事があるので、この場合、ホールドの裏面から15mm出る程度の長さのボルトを使ってください。